



生命農学・創薬科学 合同講演会のお知らせ

RNA 干渉医薬における DDS 研究

RNA 干渉医薬が広く医療に貢献するための道を切り拓くには、ドラッグデリバリーシステム (DDS) の確立が必要不可欠である。本講演では、RNA 干渉医薬における DDS 研究の最新動向と実用化の可能性について触れながら、がん治療への展開を目指した我々の研究成果を紹介する。

静岡県立大学薬学部 医薬生命化学分野 講師
浅井知浩 先生 (14:00~15:00)

ポリアミン脂質による遺伝子送達：脂質・核酸複合体の構造と機能

遺伝子治療を目的とし、非ウイルス系ベクターとしてポリアミン脂質を合成した。遺伝子送達活性はポリアミンの分子構造に顕著に影響を受けることが分かった。本講演では、ポリアミンの分子構造とポリアミン脂質・核酸複合体の構造の点から送達機構を議論する。

名古屋工業大学大学院工学研究科 未来材料創成工学専攻 准教授
出羽毅久 先生 (15:00~16:00)

日時：平成 25 年 2 月 4 日(月)14:00~

会場：名古屋大学理学南館1Fセミナー室

連絡先：黒田(生命農学研究科・産業生命工学・内線 5227)

人見(創薬科学研究科・細胞生化学・内線 6807)

